



梅村幼稚園・三重中学校・三重高等学校  
幼児画・書道・写真・美術作品展覧会

第  
51  
回

# 梅美展

H26.12.12|金| ~ 12.14 |日| 10:00~17:00  
(最終日は15:30)

松阪市文化財センター 第1ギャラリー | 入場無料|



梅美展の様子が新聞記事として案内されました。

「中日新聞」 12月13日(土)

## 園児生徒の力作集合

松阪「梅美展」に計213点

学校法人梅村学園が運営する松阪市久保町の梅村幼稚園と三重中学校、三重高校の合同作品展「梅美展」が、松阪市外五曲町の市文化財センターで開かれている。入場無料。十四日まで。

出品総数は二百三十八点。園児は年長児七十八人が、色とりどりの毛糸などで作った工作「ぼく、わたしの素敵なマフラー」ダンボール編み機を使って

と、マジックなどペンと水彩絵の具を使った絵画「こんな世界に行きたいなあ」をそれぞれ一点ずつ出品した。絵はお菓子の国や魔法を伝える世界、妖精の飛び交うお花畑の国など、個性豊かな作品ばかりで来場者の関心をひいていた。

三重中学校は美術部員と一・三年の計二十八人が、美術の授業で取り組んだ靴のデッサンなどを出した。三重

高校は写真部と書道部が部活動で取り組んだ作品を出した。

(竹田弘毅)



園児や生徒たちの力作が並ぶ合同作品展  
＝松阪市外五曲町の市文化財センターで



# 園児らはマフラー 中高生は書や絵画

松阪・梅村学園 3校が合同作品展

【松阪】松阪市久保町の梅村幼稚園と三重中学校、三重高校の合同作品展「第五十一回梅美展」が十二日、松阪市外五曲町の市文化財センター第一ギャラリーで始まった。梅村学園が運営する三校の園児や生徒らによる約二百点を展示している。十四日まで。

梅村幼稚園の年長児七十八人は「こんな世界に行きたいなあ」をテーマに描いた絵や、段ボール箱を使って毛糸を編みこんだ手作りのマフラーを展示している。

マフラーは園児らが二週間ほどかけて作成。段ボール箱を飾り台にして、色鮮やかな毛糸で編んだマフラーだけでなくドングリや松ぼっくり、ボタンなどで思い思いに飾り付けている。



園児らのアイデアあふれる

る作品に、訪れた同園の園児や家族らも「かわいい」「きれい」と見入っていた。中高生の書道や写真、水彩画などの美術作品三十三点も展示している。午前十時―午後五時。最終日は同三時半まで。

幼児園児が作った作品を見る園児ら＝松阪市の市文化財センター第一ギャラリーで